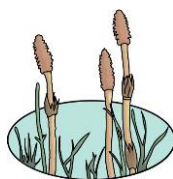


会 報



第 251号

2021年度活動計画(案)

月 日(曜日)	開始時間	内 容
3月19日(金)	17時30分～	例会 第1回自主撮影会作品及び自由作品の講評 中止
3月28日(日)		上期公式撮影会 大岡川(桜) + 横浜港 会場変更の場合あり
4月16日(金)	17時30分～	例会 上期公式撮影会作品の審査・講評、及び自由作品の講評 写真展作品の提出(第1回)
5月21日(金)	17時30分～	例会 自由作品の審査・講評 上期公式撮影会入賞作品1～6席の表彰 写真展作品の提出(第2回)
6月6日(日)		第2回自主撮影会 堀切菖蒲園(菖蒲) + 柴又(スナップ)
6月18日(金)	17時30分～	例会 第2回自主撮影会作品の審査・講評及び自由作品の講評
7月16日(金)	17時30分～	勉強会、講師 門井先生 テーマ「後日決定」
9月5日(日)		第3回自主撮影会 京王フローラルガーデン「アンジュ」
9月17日(金)	17時30分～	例会 第3回自主撮影会作品の審査・講評、及び自由作品の講評
9月22日(水) ～26日(月)		26回写真展開催(JCIIクラブ25) テーマ「それぞれの出会い」
10月15日(金)	17時30分～	例会 自由作品の審査・講評 今年度門井特別賞テーマ「High&Low」の作品提出
11月19日(金)	17時30分～	例会 自由作品の審査・講評 今年度門井特別賞テーマ「High&Low」の作品講評
11月28日(日)		下期公式撮影会 及び 忘年会 現地集合 「九品仏(くほんぶつ) 浄真寺」(紅葉)
12月17日(金)	17時00分～	例会 下期公式撮影会作品の審査・講評、及び自由作品の講評 *最優秀年度賞作品の選考

千葉代表からのメールの通り非常事態宣言の延長により3月10日の例会は中止となりました。

第2回 Zoom 講評報告

出席（作品提出）者 24名、門井ゆりか先生

2月19日の例会が中止となり、かわって Zoom による講評、評価が行われました。

講評 門井ゆりか先生

画像協力 千葉代表

門井ゆりか先生から自由作品の審査があり、各賞受賞者が次のように決定されました。

各賞受賞者（敬称略）

ダイヤモンド賞：日比野幾弘、森平富美子、岸野景佐夫、内藤均、山下俊一郎（2点）
後飯塚恒夫、

ハナマル賞：副島功、森平富美子（2点）、千葉達生、吉村博一（2点）
内藤均（2点）、紅林孝弘、高野章、奥山好美、大歳英男、
鯨島哲哉（2点）、後飯塚恒夫、

ダイヤモンド賞作品

日比野幾弘氏 作品



魔法の時間帯

作品コメント

太陽が昇る前後十数分は魔法の時間帯。人の目には太陽のまぶしさで目を細めるだけが、カメラのセンサーには青の世界がオレンジの世界へ劇的に変化する。

この両方を何とか映したくてチャレンジした作品です。夜に降った雪が湖畔を穏やかに覆い、小川にはアクセントとなる陰影を作ってくれました。

小川の雪はしばらくしたら溶けてしまうだろうなあ。

心洗われるひとときでした。

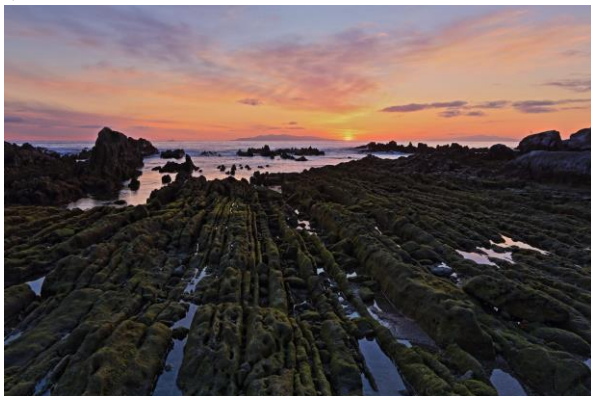
撮影場所：裏磐梯桧原湖畔

撮影データ：EOS5DMarkIV

EF24-70mm f/2.8L II USM

TV:1/100 f/16 ISO200

森平富美子氏 作品



地球の鼓動

作品コメント

冬2月頃が岩ノリが屏風岩に付き、夕日に染まる屏風岩を撮りたくて、潮見表で干潮時に日の沈む時間になる日を調べ、2月5日に撮影に行きました。岩と空の露出差が大きく、ハーフNDを使う等色々と工夫しました。この地は、海底地すべり累積層地層が直立していて世界的にも大変珍しい地層で、千葉県天然記念物指定されています。

撮影場所：千葉県根本海岸

撮影データ：Tv 1/80. Av13. ISO400.

EF17-40mm f/4L USM.

焦点距離 27.0mm、ハーフND

岸野景佐夫氏 作品



蜜の補給中

作品コメント

彼岸花の頃さいたま市の公園で撮影しました。

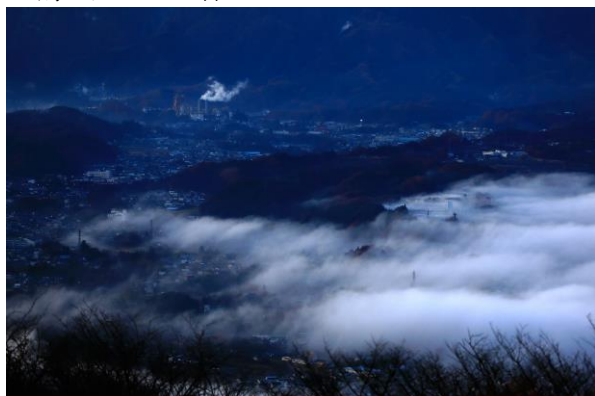
撮影場所 : さいたま市の公園

撮影データ : EOS7D 70~200mm(200mm 域)

f2.8 -1/3 1/2500

マニュアルフォーカス

内藤均氏 作品



雲海の街

作品コメント

場所は夜景百選にも選ばれている、秩父盆地の夜景と雲海が一望できる撮影スポット。

夜明け前の時間帯は、雲海が街灯りに透けて絶景という言葉にふさわしい光景に。また、夜明け後には時間と共に消えかかりつつある雲海の下から、覆われていた街並みが出現する幻想的な光景に出会うことができました。

撮影場所 : 秩父市 美の山公園

撮影データ : EOS5D Mark IV

EF70-200 F2.8 L IS II USM

Tv 1/100 Av 2.8 ISO 640

露出補正-1

山下俊一郎氏 作品その1



早朝の湖上散策

作品コメント

主目的のミソハギの花は最盛期を過ぎて気落ちしていると突然、湖上にカヌーが出現、慌ててシャッターを切り続けました。ヤッター！！という気分でしたね。

撮影場所 : 裏磐梯（秋元湖）

撮影データ : 5D MarkIV

EF24-105 f/4 IS II USM

Tv 1/50 Av 11 ISO 1600

WB オート（雰囲気優先）

山下俊一郎氏 作品その2



静 寂

作品コメント

裏磐梯には400以上の沼や池があるとか。その内の一つです。

晩秋の紅葉を期待していたのに思わぬ雪景色、森の凛とした静寂さに魅了されました。

撮影旅行には予想外の出会いがよくありますね。それがまた楽しい。

撮影データ : 5D MarkIV

EF24-105 f/4 IS II USM

Tv 1/60 Av 6.3 ISO 3200

WB オート（雰囲気優先）

後飯塚恒夫氏 作品



商売繁盛

作品コメント

柴又帝釈天参道の新年恒例の「葛西ばやし」という行事だそうです。

参道商店街の商売繁盛・厄除けを願って町内を巡っておりました。

撮影場所 : 葛飾柴又帝釈天

撮影データ : EOS M6 Mark II

EF M18-150mm F3.5-6.3 IS USM

AV 7.1 TV 1/60 秒 ISO160

露出補正 -1/3

【編集後記】

残念ながら1都3県の非常事態宣言は2週間の延長となってしまいました。

3月の例会もやむなく中止ということになります。会員の皆さんはどのようなフォトライフを送っているのでしょうか。近場の撮影がメインになると思いますが、できるだけ密を避け、感染対策をしっかりとしたうえで撮影に勤しみましょう。3月28日の自主撮影会は現在のところ実施予定ですが、その時は元気な笑顔で参集したいものですね。